広報にのみや

第36号
発行所　二宮町役場
電話二宮68・353番
印刷所　池田印刷所
電話二宮120番

町の人口動態

昭和35年12月1日現在	
世帯数	2,935世帯
人口総数	13,807人
男	6,757人
女	7,050人
面積	8.96km²

納期カレンダー

4月 固定資産税 一期
4月 軽自動車税 全期
6月 町民税 一期
7月 固定資産税 二期
8月 町民税 二期
10月 〃 三期
12月 固定資産税 三期
1月 町民税 四期
2月 固定資産税 四期

納税はその日々の心懸け

中学校舎工事進む
明年一月完成を期して

当町中学校々舎増改築は明年一月二十日の完成を期して着々工事が進み、すでに三階までの鉄筋コンクリートは打ち終りました。

幸にこのコンクリート工事が十一月中に完了したことは建物の性質上誠に結構なことでした。

近く屋上の防水コンクリート、廊下のコンクリート打ちで此の仕事は終るようです。

目下教室内の床板張り、サッシュのとり付け、教室と教室の仕切りなど内部造作にとりかかっています。特に窓框は富士サッシュのアルミ製のものを指定します。したが、これは建物が海岸に近いため塩風が当り鉄製のサシシュでは長くもたないので高価ですが、アルミ製のものを使用することにしました。水洗便所の便器も据付けられましたが、これも一級品を指定使用しました。

工事には、施工者も誠意をもって工事をしてくれていますし、また町議会代表者と町教育委員から造られた建設委員の方々には、現場に立会って戴き工事監督と共に、気づかれた点は注意して下さっていますので順調に完成えと進捗していアルミ製のものを指定します。

二階三階の窓からは、松原ごしに、しほなり響く相洋も眺められ、オゾンの多い清らかな空気を胸一ぱい吸つて勉学にいそしむ日も一日〳〵と近づいて行きます。

北側の窓からは、丹沢の山々や霊峰富士が眺められ遠大な理想を抱いている若い生命に、大きな糧になる誠によい環境となりましよう。

（写真）上下は完成間近な中学校増改築校舎

町中学校増改築建設寄附金

二宮町山西九四五番地、株式会社藤田電機製作所社長藤田正三氏より、去る十一月一日中学校増改築建設資金として金十万円寄附されました。

町役場の事務は二十八日まで一月は四日から

例年のとおり、町役場の年末事務取扱いは十二月二十八日（水）午后五時までです。

新年は、一月四日ご用始め、五日から平常どうり事務を行います。

当町の人口13608人

国勢調査の結果まとまる

さる10月1日皆様のご協力によって行なわれた国勢調査の結果、当町の人口は昭和35年10月1日現在で一万三千六百八人となりました。

これを前回の昭和30年10月1日に行なわれた国勢調査に比べると、この五年間で二宮町の人口は、三百九十八人増加したことになります。

	世帯数	人口 計	人口 男	人口 女	昭和30年総人口	前回との人口増減
県計	814,995	3,442,272	1,746,366	1,695,906	2,919,497	522,781
中郡計	14,869	74,558	36,855	37,703	72,977	1,581
二宮町	2,884	13,608	6,652	6,956	13,210	398
大磯町	4,682	22,281	10,933	11,348	22,231	50
伊勢原町	5,028	26,986	13,530	13,456	26,476	510
西秦野町	2,275	11,683	5,740	5,943	11,060	623

（注）昭和30年総人口とは、昭和30年10月1日に行なわれた国勢調査人口です。

工業統計調査は十二月三十一日現在で

毎年行なわれております国の工業統計調査が本年も12月31日現在で実施されます。

この調査は、製造事業所に対しその生産のために使用された生産要素や生産活動の成果などを調べ、製造業の実態を構造的に把握し国や地方公共団体の諸施策の推進と民間企業の実務上の参考資料としてまた学者、有識者の研究資料などに広く利用されるものですから関係者には御協力を願います。

なお調査は、明年1月5日～1月15日の間に調査員が調査にまいります。

次にこの調査の概要や内容をお知らせします。

◇調査の対象◇

○甲調査…従業者四人以上の事業所（工場）について調査票甲によっておこない

○乙調査…従業者三人以下の事業所（工場）について調査票乙によっておこないます。

○丙調査…製造業に属する企業の本社、本店であって次にかかげるものについて調査票丙によっておこないます。なお本社、本店には企業組合の本部事務所も含みます。

一、製造工場を二以上経営する企業の本社、本店。

二、製造工場と別の場所にある企業の本社、本店。

以上が調査の対象ですが調査の内容や記入上の注意など細いことについては、調査員が調査をするときにもご説明いたします。

× × ×

事務所は旧魚市場内で

商工会が設立

本紙第34号に掲載のとおり、さる六月十日〝商工会の組織に関する法律〟ができ、町でも商工業の一層の発展を期するために、その法に基き設立に必要な発起人会を造り、その発起人三十人によって設立までの準備が進められ、設立認可に必要な町の商工業者の二分の一以上の人が会員になることの要件どうり、さる十一月十日に開かれた創立総会で多数の賛成者があり商工会設立が決定、運営される運びとなりました。

これは、町の商工業を総合的に改善、発達させるためのもので、広範囲に事業を行いますから、お気軽にご利用、ご相談に応じて下さい。

なお事務所は、二宮町二宮三三一番の旧魚市場内です。

会員は三六五人で、会長に小沢新治氏、副会長には橋川喜一郎氏と小林安蔵氏が選ばれました。

電話の加入申込は郵便局の窓口へ

日本電信電話公社では、二宮電報電話局の開局を昭和三十六年九月頃を目途に現在着々準備をすゝめておりますが、そこで若し電話をご希望される方で、まだない方は、出来るだけ早目に二宮郵便局の窓口にお申し込み下さい。

電話の加入申込をされている方は、出来るだけ早目に設備費並びに設備後の維持費は次のとおりです。

（設備費）

区別	加入料	設備料	電信電話債券	合計
単独電話	三〇〇〇円	一〇、〇〇〇円	八〇、〇〇〇円	九〇、三〇〇〇円
共同電話	三〇〇〇円	一〇、〇〇〇円	三〇、〇〇〇円	四〇、三〇〇〇円

（設備後の維持費）

1. 基本料

区分	事務費	住宅用
単独電話	五〇〇円	三五〇円
共同電話	三三〇円	二三〇円

2. 度数料

市内通話一度数ごとに七円。

※ 設備費の支払いは昭和三十六年八月頃になります。

町の有権者8,346人

九月十五日現在で調整した基本選挙人名簿は、十二月二十日確定し、名簿登録者数は八、二九三名です。（内男三、九七七名、女四三一六名）この基本名簿のほかに補充名簿を整理して作成した名簿があり、この登録者数は五三名です。この二つの名簿は、次年の十二月十九日までの間使用されます。

たばこは町内の店で買いましよう！

毎日みなさんが買っておられる、たばこの百分の十が〝たばこ消費税〟といって町の大切な収入になります

赤ちゃんには 小児まひの予防接種を

急性灰白髄炎

本紙〝第28号〟でお知らせしたとおり〝小児まひ〟が急性灰白髄炎として、昨年六月十五日付で法定伝染病に指定され、予防対策をしており、今日に至りこの病気が急激に増加している現状です。

厚生省でも予防対策として昨年から法定伝染病と同様な措置で予防接種を強力に推進実施することになつており予防接種による免疫効果を得るには相当の日時を必要とされ、それらの関係から早急に実施しなければ明年の流行期に間に合わなくなってしまいます。その緊急措置として明年一月から三月までに生後六ヶ月から十八ヶ月までの乳幼児を対象として、町でも国の補助事業をもつて次により実施することになりました。

皆様もすでにご承知のとおり、

◇予防接種の内容◇

イ、第一回と第二回の間隔は、二～六週間とし、第二回と第三回の間隔は約七ヶ月とする。

ロ、各回の接種量は、それぞれ皮下に一、〇CCとする。

ハ、そのほか、町では実施希望者を近く調査します。実施の日時、場所など細かいことについては、個人通知や回覧などで近いうちにお知らせします。

青少年に刃物を持たせないようにしよう

最近、青少年の刃物により、チェーンなどを持ちあるく事などは地域社会に発生しております。そうなることは、他人を傷つけたり、自分が傷つけられたりする原因になるのでやめましょう。

全国的に行なわれている〝青少年に刃物を持たせない運動〟を契機に、町でも青少年に刃物を持たせないように、皆で注意し合いましょう。

○青少年の皆さんへ

法令に禁止されている刃物はもちろん、その他の刃物類は、仕事が終ったときは責任者が点検して工具箱に完全に保管し、家庭などへ持ち帰れないように注意しましょう。

○家庭の皆さんへ

刃物類の管理を厳重にし、筆けずり器を備付け、また学校では、できるだけ鉛筆けずり器を備付け、できないように気をつけましょう。

○学校の先生方へ

工作器具等はなるべく学校で備付け、各人では持ってこないように、若し刃物を持っている生徒に気付いたときは、必ず先生のもとに提出させるように注意しましょう。

○職場の皆さんへ

職場の工具、その他刃物類は、仕事が終ったときは完全に保管し、家庭などへ持ち帰れないように注意しましょう。

(教)(委)(だ)(より)

教育委員会では最近青少年の図書利用者が急増したのと、社会生活での余暇の健全な利用の指導や危険な遊びの防止等を兼ねて、十二月一日から青少年文庫を創設することにした。

これは、従来の約二〇〇冊の子供向の図書に更に県立図書館より強力な援助で大量の図書貸出しを受け、青少年文庫として発足するもので、将来は青少年室を設ける計画もある。

対象は、小・中学校の児童生徒を中心とし働く青少年で既に、十一月二十三日利用者に「よい映画を見る会」を開催し図書貸出しだけでなく、映画等、視聴覚教材の利用、スポーツ、社会見学など巾広く取上げる予定です。

青少年文庫 生れる!!

御家庭の子供さんにお伝え下さい。また公民館に寄るようお知らせ下さい。

〝一人二冊〟 あなたも借りれる

（さがみの号中町に駐車）

県立図書館の貸出文庫〝さがみの号〟は従来北口駅前に駐車していましたが、去る十一月二十四日より中町公会堂前に駐車させ、中町の方を中心として上町・下町の一部の方をも含めて無料貸出しを始めました。

駐車させ山西の方達の便宜を図りたいと予定しております。

なお、さがみの号は次回来春は梅沢方面一ヶ所に十二月二十六日に中町公会堂前に駐車致しますから、どしどし御利用下さい。

良江ちゃんら県で入選

国民年金の・標語に応募

県主催で、過日行われた国民年金制度の普及のため一般を対象にした写真コンクールと県下の小中学生から標語並びに書道の募集があり、当町からも「標語」の小学校の部に小学生が出品し、審査を受けた結果、応募三五六点のうちより次の児童が選ばれ入選されました。（）内は保護者

●特　選

岩堀良江（孝平）

みんなの国民年金（ねんきん）

みんなの制度

みんな入つて育てよう

●入　選

松本岩夫（敏行）

国民年金（ねんきん）で老のたのしみ一つふえ

●佳　作

栗原章江（章臣）

中塚繁子（荘太郎）

川崎俊郎（儀郎）

宮戸幸子（貫）

松本ひろみ（博）

（注）福祉年金の支給は、一月六日より郵便局の窓口で支払われます。

火の元にご注意

火災は、ちょっとした不注意、気のゆるみから起きるものです。

昨年の火災の大部分が、使用火の不始末、たばこの吸がら、不良電気器具の使用等の原因から起こっております。

皆様これからは火災の多いシーズンです。火の元には十分気を付けて下さい。

ひろみちゃんが一等

火災予防運動 防火ポスター募集で

（）内は保護者

（写真）…上は右より松本ひろみ、二宮啓子、脇克憲ちゃんらの入選者。

左は、一等に入選したそのポスター

（町の消防）

冬の訪れとともに今年もまた火災シーズンに入りました。

そこで一般家庭や職場における防火思想の高揚と、防火態勢の強化をはかるため、中郡消防団連絡協議会と中地方事務所が共催で、郡下各小学校の六年生を対象に防火ポスターの募集を各町ごとに行いましたところ、当町でも三三三点の応募作品が出品され、その作品について審査の結果、次の児童が入選と決りました。

なお入選者児童には、来年の正月に行なわれる町の消防出初式のときに賞状や賞品が贈られます。

◇入賞者◇

○一　等　川匂三三

松本ひろみ（博）

○二　等　大磯町月京六八

二宮啓子（信夫）

○三　等　二宮一二八

脇　克憲（春夫）

町の消防自動車は三台でほかオート三輪車に小型動力ポンプをつけたものが三台、団員は一〇三名です。

出初式

恒例の町の消防出初式は明年正月次の要領にて、行なわれます。

○とき　1月7日前10時

○ところ　小学校校庭

恒例の〝成人の日〟が間近に迫りました。そこで二宮町でもその日を記念して成人に達した男女青年の新しい門出を祝福すると共に記念式典を催し、今后引続き自主的に心身の修練に努める成人者に公民としての権利、義務の自覚また大人になったことを自覚し自から生き抜こうとする成人に希望、感想等の原稿を次の要領で募集します。

〝成人の日〟 募集 文想 感

①テーマ……成人の日を迎えるにあたり公民としての育委員会に問合せ下さい（当日消印有効）

⑥発　表……昭和35年1月11日返戻しません。

なお優秀作品三位までは〝広報にのみや〟に掲載。

④送付先……二宮町教育委員会（公民館内、電話二宮局五四二番）

⑥締　切……昭和35年1月10日正午

作品は、一人一編とする。原稿は一

②応募者資格……昭和15年1月16日より昭和16年1月15日までの出生者

③原　稿……原稿用紙四〇〇字詰五枚以内程度。応募

心配ごと相談室

お気軽に応じて下さい

みなさんの一つと係員に相談に応じて下生活上の〝なやみや心配ごと〟などの解決をはかる、心配ごと相談室は、毎月一回町の公民館で次の相談員の方々により開設されております。

○相談員……家庭裁判所、福祉事務所、保健所、町民生委員の関係者他

なお明年より開催日が変更する予定です。決り次第お知らせします。

また細かいことについては、町役場民生課で御相談下さい。

町の投票率七九、八％ 衆議院議員総選挙

去る十一月二十日執行された衆議院議員総選挙の結果は次の通りでした。

当日の町有権者は、八、四四五人で、投票した者はそのうち六、七四一人、投票率は七九、八％でした。

次にその候補者別の得票数をお知らせいたします。

○無効投票　六二票

木村剛輔　五九、票

森島守人　一四二、〃

岩本信行　一〇9、〃

小金義照　一、四9六、〃

河野一郎　一、三三、八七〃

片山　哲　八六、〃

安藤　覚　六九、〃

内野竹千代　三三五、〃

河野孔明　一六、二九〃

○有効投票　六、六七九票